

野議第 14 号  
令和3年2月10日

野洲市議会改革推進特別委員会  
委員長 山本 剛 委員長 様

野洲市議会議長 東郷 克己

### 野洲市議会におけるタブレット導入について

野洲市議会においては、平成26年からICTを活用し「市民に開かれた市議会」のなお一層の実現と効率的で迅速な議会運営、議会の活性化及び危機管理体制の強化など、さらなる議会改革を目指し、タブレットの導入について検討されましたが、残念ながら導入までには至らなかった経緯があります。

また、昨年7月21日には、議員研修としてタブレットのデモンストレーションを開催し、執行部や議員間の情報共有の迅速化、市民への正確な情報提供、会議の効率化、効果的な議案審議につながることなど、タブレットの効果性、必要性を再認識したところです。

議会活動にあっても、タブレットによる会議のペーパーレス化や市議会の広報広聴活動における、市民への正しい情報の提供などその有効性は明らかなどころであり、タブレットの導入に際して、議員間での活用や運用についての議論が必要であります。

については、貴委員会におかれましては、下記により検討いただき本職までご報告いただきますようお願い致します。

### 記

#### ◎検討項目

1. 議会活動におけるタブレット導入の効果について
2. タブレットの効果的な活用方法について
3. タブレットの運用について
4. その他必要な事項

#### ◎報告期限

令和3年5月中旬